

ビキニ水爆実験被災70年

# 3・1ビキニ 記念のつどい



ビキニ水爆実験、第五福竜丸の被ばくから70年が経ちました。この70年間、人類はその活動を核実験の爪痕として地球に刻み付けてきました。2024年のつどいでは、霊長類学者の山極壽一さんと一緒に私たち人類の今とこれからを考えます。



講師

総合地球環境学研究所所長

やまぎわ じゅいち

山極壽一さん

講演テーマ

「人新世」のわたしたち  
～人類の未来をともに考える

日時・会場等

2024年**3月3日**(日) **14**時開会／資料代500円  
明治学院大学 白金校舎 本館3階 1301教室

## 講師プロフィール

### 山極 壽一 (やまぎわ じゅいち)

総合地球環境学研究所 所長

1952年東京都生まれ。京都大学理学部卒、同大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学。理学博士。ルワンダ共和国カリソケ研究センター客員研究員、日本モンキーセンター研究員、京都大学霊長類研究所助手、京都大学大学院理学研究科助教授、同教授、同研究科長・理学部長を経て、2020年まで第26代京都大学総長。人類進化論専攻。屋久島で野生ニホンザル、アフリカ各地で野生ゴリラの社会生態学的研究に従事。日本霊長類学会会長、国際霊長類学会会長、日本学術会議会長、総合科学技術・イノベーション会議議員を歴任。

現在、総合地球環境学研究所所長、2025年国際博覧会(大阪・関西万博)シニアアドバイザーを務める。南方熊楠賞、アカデミア賞受賞。著書に『人生で大事なことはみんなゴリラから教わった』(2020年、家の光協会)、『スマホを捨てたい子どもたちー野生に学ぶ「未知の時代」の生き方』(2020年、ポプラ新書)、『京大というジャングルでゴリラ学者が考えたこと』(2021年、朝日新書)、『猿声人語』(2022年、青土社)、『動物たちは何をしゃべっているのか?』(2023年共著、集英社)、『共感革命-社交する人類の進化と未来』(2023年、河出新書)など多数。

## お申込み

第五福竜丸展示館ウェブサイトのイベントページよりお申込みください。電話、メールでも受け付けております。

<http://d5f.org/archives/news/news-970>



## 主催

公益財団法人第五福竜丸平和協会  
共催：明治学院大学国際平和研究所

## お問合せ

第五福竜丸平和協会  
電話：03-3521-8494  
メール：fukuryumaru@msa.biglobe.ne.jp

## 会場アクセス

明治学院大学白金校舎 (〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37)

- 白金高輪駅 (東京メトロ南北線/都営地下鉄三田線) 2番出口より徒歩7分
- JR品川駅 高輪口より都バス「目黒駅行」に乗り、「明治学院前」下車